

【1 / 18】ディーナ・ヨッフエ・ピアノ演奏会のご案内（5月来日）

(2009/01/18 日曜日 09:53:57 JST) - 投稿者 webmaster - 最終更新日 (2009/01/28 水曜日 21:32:37 JST)

? N響との共演などで日本でもお馴染みのラトビアの実力派ピアニスト、ディーナ・ヨッフエが今年5月に来日し、大阪、名古屋、東京、札幌でリサイタルを開きます。この演奏ツアーは当日本ラトビア音楽協会が後援します【演奏会スケジュール（予定）】2009年5月12日(火)【大阪】いずみホール 13日(水)【名古屋】しらかわホール 14日(木)【東京】日本大学カザルスホール 16日(日)【札幌】札幌コンサートホールKitara (小) 企画・招聘：株式会社プロアルテムジク? 【ディーナ・ヨッフエ（ピアノ）プロフィール・Dina Yoffe, piano】



? 旧ソ連ラトビア共和国のリガに生まれ、モスクワのチャイコフスキー音楽院にてベラ・ゴルノスタエヴァ（伝説のピアニスト、ハインリッヒ・ネイガウス継承者の筆頭）に師事する。フランス、ドイツ、イギリス、ロシア、イスラエル、日本、アメリカ、フィンランド、ポーランドなど世界各地で演奏活動を行い、またメータ指揮イスラエル・フィル、マリナー指揮のN響、ゲルギエフ、キタエンコ指揮モスクワ・フィル、デブリースト指揮の都響、クレメメルと共にクレメラータ・バルティカなどと協演している。精力的なソロ活動、オーケストラとの協演に加え、トゥール（フランス）、クフモ（フィンランド）、ポルトガルアーロ（イタリア）などの室内楽フェスティバルへも積極的に参加し、クレメメル、バシュメット、トレチャコフ、レービン、ワイマン、ブルネッロなどと共演している。ドイツ、ロンドン王立音楽院でマスタークラスを開催し、また2000年以降、サミット音楽祭（ニューヨーク）に招かれ教授を務めている。1989年から1996年までテル・アヴィヴ大学（イスラエル）のルービン音楽アカデミーにて教授を務める。1995年から2000年まで愛知県立芸術大学にて客員教授を務め、またパリ、ニューヨーク、ハンブルク、東京などのヤマハマスタークラスにて客員教授を務める。クリーヴランド、キエフ・ホロヴィッツ、高松、Odessa-Gilelsなどの国際コンクールにて審査員を務める。現在は、アントン・ルービンシュタイン国際アカデミー（Steinway House - Heinersdorff, Dusseldorf, Germany）にて教鞭をとる。多くのラジオ、テレビ出演、またレコーディングを行う。CDはショパンの「24の前奏曲」（VD-VDC-1334）、「幻想曲と19のワルツ」（CD-VICC-63）、シューマンの「交響的練習曲とクライスレリアーナ」（AGPL-003）、シューベルトの室内楽（XCP-5026）、フランク、プロコフィエフなどがリリースされている。今後も、ポーランド、スイス、ドイツ、日本、イスラエルなどでの演奏活動、またエルバ音楽祭（イタリア）、ピバリー・ヒルズ国際室内楽フェスティバル（アメリカ）、ドゥシュニキ音楽祭（ポーランド）、コンサート・イン・ニューヨーク（バージ・ミュージック）などへ参加の予定。【加藤】チケットの申し込み先及び協会会員特典などは後日ご案内します。